



# 朝礼スピーチ スタッフの今日のひとこと



今日は私の父、ゆうやの話をしたいと思います。ゆうやは四十歳後半のおじさんですが、インスタグラムをしています。フォローするのは嫌なので、いつもこっそり見ています。

そこには、大好物のラーメンやスイーツなどいろいろなお店に行った写真や感想が書いてあります。その投稿の中には、たまに私が作ったお弁当などもアップしてくれます。投稿と一緒に書いてある内容は、いつも言つてくれない娘愛を語る父がいます。

その投稿を見たび、こんな事を思つてくれているのだ最初で知ることだけれど嬉しくなります。

感謝は、伝えたり行動で示していかないといけないなと思い、ある日、父と散歩する機会があったので一緒に行き、話の中で「いつもありがとうございます」と伝えてみました。「急にどうしたん? なんもでえへんぞ!」と笑つっていましたが、とても嬉しそうで私も嬉しくなりました。

今日は、いつもあまり感謝を伝えることができない方にありがとうございました。優しい気持ち、幸せな気持ちになりますよ♡

(介護員 稲田瑞希)



80歳の介護士  
元気をお届け  
職場に就きます。頑張って支援を送っています。

(介護員 興津一博)

## 編集後記

広報誌「はな華」をお読み頂きありがとうございます。新しい風が吹き、色鮮やかな花々が咲き始め、気持ちも春へと向かう季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

四月一日、満開の桜とともに新人職員を迎えた。今回は、新入職員の紹介や観桜会の様子などを春を感じる盛り沢山の内容となっています。

これからも皆様に楽しんで頂ける「はな華」を発行していくたいと思いますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



(生活相談員 田渕桃香)

## 清華苑だより

# はな華

2022年5月15日 第69号

発行: 社会福祉法人 三幸福祉会 特別養護老人ホーム 清華苑

発行人: 総施設長 池田昌弘 編集: SEIKAEN Design Lab  
〒674-0051 明石市大久保町大塙 3104番1  
TEL 078-934-0800 FAX 078-934-0830 <https://seikaen.jp>

NO.69



私の嬉しかったお話をさせて頂きます。

娘から電話があり、「職場の仲間から『神戸新聞に掲載されていたのはあんたのお父さんでしょ』と言われたけど、何のこと?」と言われました。私は、以前に神戸新聞に掲載された経緯を説明し、後日新聞記事を送りました。

その時は、それで終わりましたが、今年のお正月娘からお年玉をもらいました。その袋の中には小さな手紙が入っていて「お父さんは社会貢献している自慢の家族です」と書かれていました。その手紙を貰った時は、本当に嬉しかったです。

4月から2人目の孫が医療従事者として新しく

突然ですが、皆さんには、今日出勤前に「いってきます」と家族に伝えてきましたか? 日常生活のなかで何気に使つてている言葉です。「いってきます」は「行きます」と「帰ってきます」を合わせ、「今から出かけます。そして帰ってきます」と意味が込められた言葉だそうです。

昔は旅に出るのも命がけで「行つてきます」ということにより、「必ず帰つてきます」という誓いをしたらしいです。その約束を果たした言葉が「たま」です。それに対して「おかえりなさい」は、約束を守つて帰つてきてくださった「ありがとうございます」の感謝の言葉。私たちは家族や仲間、「行つてきます」と声を掛けた誰かに、無事に帰ることを約束しているのです。

今日も一生懸命仕事をして元気に家族の元へ帰ります。そして、それを当たり前だと思わず、今日という日を無事に終えることができたということに感謝していきたいです。

(看護師 山寺理恵)

## 人の経験を生かすこと

総施設長 池田昌弘

桜の花とともに新しい年度を迎えて頂きました。しかし、今年度も新型「コロナウイルス」の影響を受けています。このような状況でみなさまいかがお過ごしでしょうか。

私は常々、人は経験したことからしか学ぶことができないと考えていました。自分で経験したこと、例えば大きな失敗をして痛い目にあって初めて学ぶことができます。痛い目によって次は同じ失敗をせずに目的を達成することができま

しかし、一方では自分で経験できることには限りがあると考えています。「同じ発明を一度する。」という言葉もあります。つまり、例えば人類が一度苦労して車輪を発明したのに、また別の人と同じ苦労をして車輪を発明するというのは非常に無駄が多いということです。

つまり、先人の経験を知り自分の生き方に生かすことができるなら、自分で失敗して頭を打つて痛い目にあわなくとも学ぶことができるということです。

これは、本を読んだり映画を見たり動画配信サービス等で学んだりすることによって痛い目にあわずに経験することの同等なことが身につくということだと思います。

今までに多くの本を読んだり映画を見てきたりしていまましたが、最近は特に興味を引いたり夢中になる本や映画に出会うことが多く

なってきました。話題になっている本や映画を読んだり見たりするときに充実した時間を過ごすことができ、自分の経験したことと比較したりしみじみと考えさせられることが多いです。現在では、電子書籍やサブスクの映画、音楽があり手軽に見ることができます。ようになったのも理由の一つかと思います。

例えば書籍「童馬かねく」では織細な人間描写に魅了されました。本を読むことで他の人の頭で物事を考えることができ、なんだか思考力が著しくアップした気がします。そして、本を読むことがいろんな経験につながり、人生に幅が出ます。YouTubeで勧められた書籍「万事快調 オール・グリーンズ」では、普通の人生を生きる中では絶対に体験できないようなことを経験することができます。音楽では花びらの舞う坂道」を聞きながらぼろ苦い思い出に浸ることができます。例えば、映画では「インフィニティ」等のように想像もない発想に驚かされることが多いあります。生きるとはどういうことか思いをはせることができます。

本や映画、音楽を視聴することによって、自分の疑似体験として生かせることができるは素晴らしいことです。視聴した作品について他の人と話す中でさらに様々な考えに刺激を受けることができるかもしれません。みなさんにも強くお勧めします。

地域のみなさま、至らぬところが多々あると思いますが、その都度「ご進言を頂けましたらありがとうございます。今年度もどうかよろしくお願いいたします。



# 2022 New Staff

新たに17名の新しい仲間を迎えることができました。近年の傾向ですが、卒業学部が多様化してきています。福祉学部をはじめ、経済学部、法学部、理工学部など。これは「介護の仕事」の社会性が高まっているからだと感じています。今後も「介護の仕事」を目指す学生が益々増えるように邁進してまいります。

Nanami



Mia



Mirai



Ruka



Mitsuki



Satoshi



Renta



Yuya



Yuto



Mizuki



**原田 七海**

私の自慢  
明るく元気

**日置 美亞**

私の自慢  
努力家なところ

**野元 魅頼**

私の自慢  
コツコツ努力すること

**有友 瑞花**

私の自慢  
愛嬌

**杉浦 深月**

私の自慢  
笑った顔

**入江 知至**

私の自慢  
バレーボール歴 16 年！

**西田 蓮汰**

私の自慢  
まじめで根気強い

**岡崎 優也**

私の自慢  
元気で明るい！

**長谷中 雄斗**

私の自慢  
どんなことでも楽しめる

**小畠 瑞希**

私の自慢  
一つの物事を最後まで成し遂げられる

自己PR

趣味は一眼レフカメラで風景やポートレートを撮ることです。ご利用者の目線、気持ちを配慮したケアができるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

自己PR

私はよく笑うタイプなので、ご利用者を笑顔でできるように精一杯仕事に取り組みます。

自己PR

私はよく周りに努力する事ができる子と言われるので、その長所を活かし、何事も諦めずに頑張っていきます。

自己PR

私は愛嬌を大切に心掛けています。介護の現場で愛嬌があると沢山いいことがあります！一度やり始めたら集中力が続くタイプです。よろしくお願ひします。

自己PR

第一印象では笑顔を褒めてもらうことが多いので、笑った顔には自信があります！一度やり始めたら集中力が続くタイプです。よろしくお願ひします。

自己PR

私は読書とアニメ・漫画を見ることが好きです。読書はミステリー系が好きで、アニメ・漫画はジャンル問いません！

自己PR

毎日の仕事を真面目にこなし、どんな難しいことがあっても諦めず、根気強く頑張っていきます。

自己PR

業務の中で、日々学ぶことが多く大変だとは思いますが、向上心を忘れず、前向きに頑張っていきたいたいです。

自己PR

覚えるまでには時間がかかるかもしれませんが、覚えることができれば、的確に物事を成し遂げることができます。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いします。

特別養護老人ホーム 清華苑に配属された10名の職員をご紹介します

るりとして。涼として。



# STAFF VOICE

## スタッフボイス

私の「り」とを「るり」と呼ぶこの利用者がおられました。本当は違う名前なのですが、私が庭御さんと重なっているようです。出勤して挨拶をすると「昨日もその前もおらへんかったんやろ。体調崩したんか思つて心配したんやで」と手を握ってくれます。認知症が原因で記憶することが難しい時もあるのに、私が連休だったことをしっかり覚えてくれていた事に驚き、嬉しくも思いました。

このじ利用者は過去の悲しい思い出がよみがえり突然怒ったり泣いたりと気分のムラがあります。そんな時、私は隣に座りながら話を聞いたり、エプロン配りやシーツの交換を手伝ってもらつたり…と一緒に時を過ごします。

寂しいなあ、辛いなあ」という思い出を話してくれる温かさに私はいつも支えられています。

私にとって清華苑は職場ですが、「こ」利用者にとっては生活の場です。特別なことはできなくとも、家族と他人の間である介護士として、毎日のケアの中で温かさを届けられたいいなあと思っています。

(介護員 橋爪涼)

総務部長 田村智之のコラムコーナー

## あかしSDGsパートナーズに登録



この度、明石市の「あかしSDGsパートナーズ」の募集に応募し、2022年3月1日付で登録されました。現在、市内の約80団体が登録されていますが社会福祉法人としては当法人が初めての登録だったようです。

明石市は内閣府から「SDGs未来都市」に選定されるなど、県内でも特にSDGsの取り組みに力を入れている自治体です。そのような地域で当法人におきましても数年前からSDGsを意識した取り組みを進めてきました。

SDGsは17の目標から成り立つおり、今回はその中でも特に当法人が力を入れ取り組んでいる2つの目標についてご紹介します。

まず1つ目は『すべての人に健康と福祉を』という目標です。地域住民の皆さんに住み慣れた地域で、健康な生活を長く続けてもらいたいとの思いで取り組んでいます。具体的には、明石市や明石市社会福祉協議会、地域団体等の皆さんと話し合った上で健康教室やサロン等を定期的に開催しています。

2つ目は『質の高い教育をみんなに』という目標です。地域住民の皆さんに福祉・介護興味関心を持ってもらいたいとの思いで取り組んでいます。具体的には、市内の小学校、中学校、高等学校や企業、地域団体等へ専門職を派遣して福祉教育等を行ったり、介護体験等の受入や実施も行っています。



（総務部長 田村智之）

医務室だより

## 人生百年 青春を生きる

皆様いかがお過ごしでしょうか。

温かい日が続いているますが、今年も桜が咲きましたね。コロナ禍という重々しい日々の中ビンゴの桜は心が晴れるような、優しい気持ちにさせてくれました。

そして新緑の季節がやってきます。移ろいゆく季節と共に毎日がとても早く一週間があつという間に感じます。これつていわゆる歳をとったせいでしょうか!? 医務室内でも半分の看護師はそう感じているようで、歳をとるって嫌だねと笑っています。関連して次のボエムを紹介します。

夢中で駆け抜ける十代  
真剣に将来を考え始める二十代  
人生の分かれ道を迎える三十代  
迷いながら信じた道を突き進む四十代  
残り時間を意識して選択する五十代  
自分の確立し始める六十代  
どの年代もあつての間に過ぎる  
行きたいところがあるなら行く  
会いたい人がいるなら会う  
やりたいことがあるなら全てやる  
人生は自分が思うよりも速く  
いつ終わるかわからないから

まさしくその通りだと思いませんか？

いろんな経験や失敗を重ねて歳をとる、そこにはどのように生きてきたかが詰まっているのでしょうか。私も夢中になれる何かを見つけてもっと楽しみたいと思います。

（看護主任 大島さおり）

護体験等の受入や実施も行っています。